

貴組織名：NPO首都圏南西経営応援隊

1. 中小企業金融公庫との連携実績（～2007年度まで）

・連携支店名： 新宿ブロック（新宿支店、多摩支店）

1) 研修開催における連携

年・月	スポンサー	主催機関名	参加者数	内、有料契約社数
2006.11	IPA 応援隊事業	NPO 首都圏南西経営応援隊	14+1（不参加企業フォロー）	1（予定）
2007.9 ～10 予定	IPA 応援隊事業	NPO 首都圏南西経営応援隊	14	

< 成果に関する組織としての評価や具体的な成功企業についてのコメント >

・大部分の企業が自社で今後も推進するとのアンケート結果が得られたので、一応の成果は得られたと評価できる。しかし IT コーディネータが支援すればさらに大きな効果が期待できる企業が多くあり、今後直接支援を行うためのアプローチについて、中小企業金融公庫と協議する。

2) その他の連携（あれば）

< 連携の内容について >

- ・新宿支店担当が、あまり熱心ではない。研修そのものも、本部から言われ、型どおりに進めただけとの印象。(2006)
- ・新宿支店窓口から今年もやりたいとの声がかかった。(2007年)
- ・多摩支店より、経営者セミナーを依頼され実施(2007年)その後、企業訪問2社

3) 中小企業金融公庫側の対応と評価について

< 中小企業金融公庫側の連携先キーマンと窓口担当者 及び評価（想像） >

- ・新宿支店 融資総括副長 神庭様、染谷副調査役
- ・多摩支店 野口次長
- ・受講企業の感想が悪くないので、それなりに評価はしている模様。

4) 担当 ITC と役割

ITC 名	インストラクター (メイン or サブ)	役割 (コンサル担当等)
田中 渉	メイン	フォロー訪問 : K 社、M 社、 H 社、KJ 社、KK 社 コンサル予定 : K 社
平泉哲史	サブ	フォロー訪問 : T 社、K 社
野村真実	サブ	フォロー訪問 : M 社
久保山祐児	サブ	フォロー訪問 : K 社

2.2007 年度以降の中小企業金融公庫との連携計画について

1) 研修開催における連携の計画・目標

<具体的な計画・目標があれば> ・未定

2) その他の連携

<具体的な計画があれば> ・なし ・

3.中小公庫との連携をより進めるために

1) 貴組織が考える「中小公庫との理想の連携の姿 (To Be モデル)」とは?

<具体的にコメントをお願いします> ・ 公庫営業担当が、IT 経営を理解し、常に企業の成長を意識し、ITC の紹介のタイミングをうかがっている。 ・ 毎年度の決まった行事として、当たり前のごとく、研修が開かれ、成熟度診断の候補企業を公庫が紹介

2) 実現のための重要成功要因 (CSF) と K P I は何ですか?

<具体的にコメントをお願いします> ・ 中小金融公庫内部に対する IT 経営普及啓発とロイヤリティ向上策 ・ CSF : 中小企業金融公庫の担当営業を ITC のファンにすること KPI : 紹介案件の中で成功事例を生むこと (紹介案件でシステムの導入・運用まで行き着いた件数) ・ CSF : 担当営業に対する IT 経営の継続的啓発と担当企業の情報共有 KPI : 担当営業と ITC 間に於ける企業の情報交換回数
--

3) 貴組織が抱える問題点、他の組織や協会への要望等

- ・新宿支店の動き悪し
- ・ 東京 23 区の以下のブロックは、営業一部がまとめ役であるが、既に中小企業診断士協会と経営者研修を行っているので、不要とつれない感じ。
 - 営業第一部：千代田区、港区、営業第二部：中央区、台東区
 - 営業第三部：墨田区、江東区、江戸川区
 - 千住支店：荒川区、足立区、葛飾区
 - 大森支店：品川区、大田区

経営情報部大窪課長が転勤、新しい課長（沢田課長）は名古屋からの転勤で期待が持てる。再チャレンジを予定。

以上